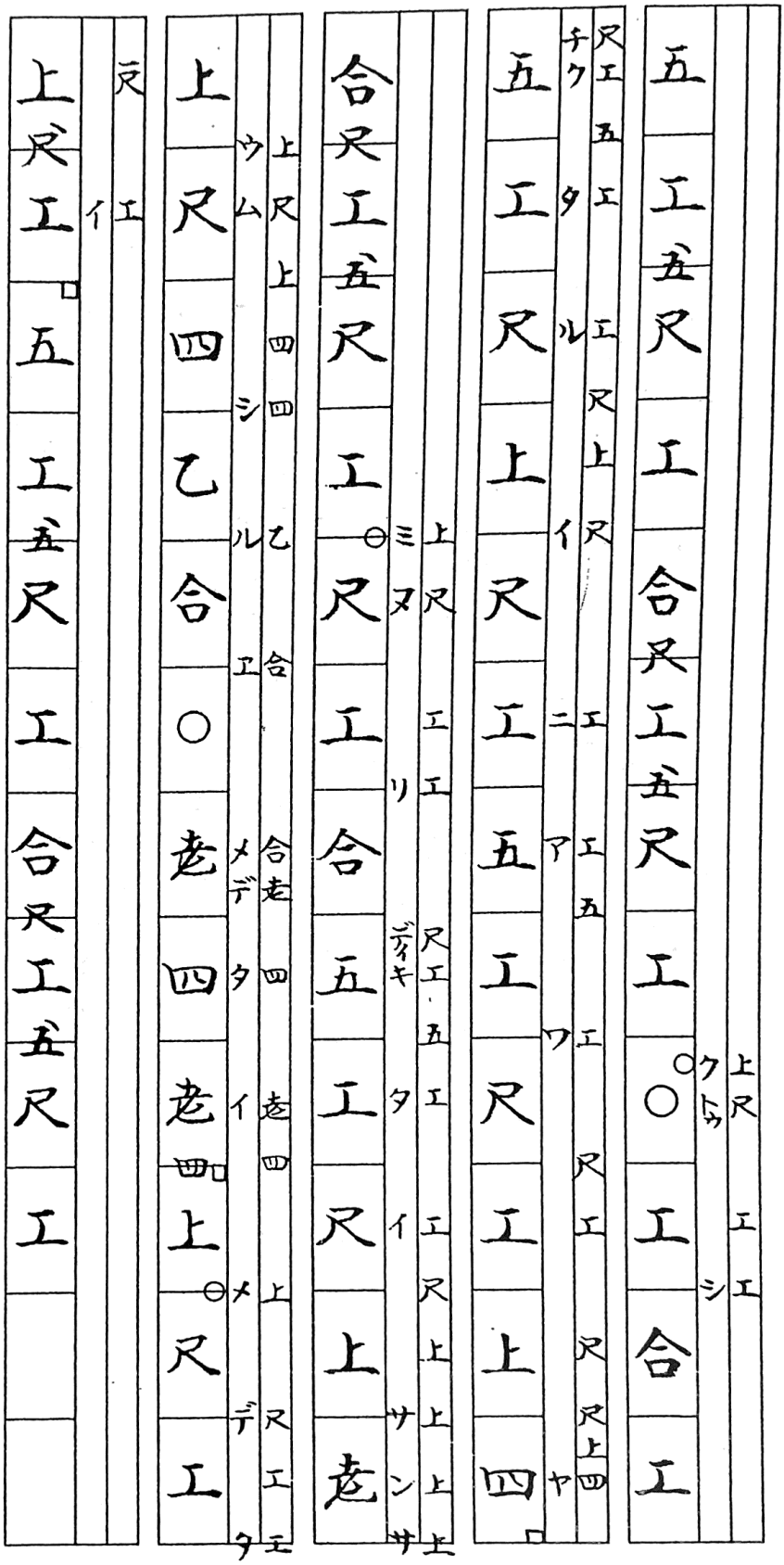
目出度節（メデタイ）

凡五十八拍子
一拍子八分脉



今年作（クトウシナク）たる稲粟（イニアワア）や　実（ミヌ）り出来（デキ）たい「サンサ」面白（ウムシル）き「メデタイ　メデタイ」
年貢上納（ニングジョウヌ）は不足（フシク）なくに　捧（ササ）ぎ上（ア）ぎたい　誇（フク）らしやや
捧ぎ残（ヌク）いやあまたありて」酒（サキ）やみきとうむ　造（チク）りとーてい
今日（キュ）ん明日（アチャ）にん（ヘンシン）遊ぶ嬉（ウリ）しや　ありに三四（サンシ）とう　くり（ダルク）に五六
遊び歓（アマ）いや踊（ヲドウ）いしゃびら　愚（ウグ）呉夏ぬ御代（ミユ）や　宮良村（ミヤラムラ）に

（松竹梅）
松（マツ）は千年（チトウシ）ぬ齢（ユウイ）を保（タモ）ち　老（ウ）いてい若（ワカ）やく　事（クトッ）ぬ嬉しや
庭（ニウ）ぬ呉竹（クリダキフシブシグトウ）節々毎に　君（キミ）が万代（ユルズユ）ぬ　齢（ユウイ）くみてい
軒端（ヌキバ）ぬ梅（ンミ）は初春（ハチハル）毎に　花（ハナ）ん匂（ニヲ）いん　まさるなり